

# フレンド新聞

2020年  
11月号

創刊282号

【発行所】  
障害福祉サービス事業所  
吉川フレンドパーク

## 農耕ボランティアの方々に 支えられ13年の歳月が

理事長 小山 健一

四季咲きの「バラ」が秋には、花々の色合いや艶を出し独特の美しさに。玄関を出る時の肌寒さも「バラ」を見て一瞬ホットな気持ちになります。



このところ、朝夕、大部冷えこんできました。畑の秋野菜は順調に伸び、農耕作業に出掛ける朝は、利用者の気合いも一層入ります。

ところで、加藤の「山崎勇」さんの畑を農耕の場としてお借りしてから13年目を迎えました。その間、農耕ボランティアとして、山崎ご夫妻・名倉さん・橋本さん・杉沢さんの五名の方々にお力添えを頂き、本当にお世話になりました。現在は、引き続き「山崎ご夫妻」にお力添えを頂き農耕作業を進めております。先日は、秋野菜の間引き、畝寄せを指導して頂きました。



今では、少しでも山崎さんの姿が見えないと、利用者は「休んでいるのかな」「出掛けているのかな」とそれぞれが心配しながら「畑作業」に汗を流します。

利用者は、畑の作業をしながら、小鳥や虫、雑草や土手の草花、人々の暮らしを見たり聞いたり肌で感じたりしているようです。「地域で生きる」。さらなる、新たな成長を見守りたいと願ってやみません。ボランティアの皆様へ感謝。「ありがとう」ございました。



「生きていく」と、  
「生きていく」と

施設長 戸張 新吉

フレンドパークに通所されている70名余の利用者は、年

齢も障害の程度も違いますが、今を生きていることに一生懸命です。保護者の寵愛を受け、保護者への感謝の気持ちが伺われます。

米国俳優、ジエームス・デーリーの言葉に、「永遠に生きるつもりで夢を抱け。」とあります。利用者の皆さんには、それぞれの夢があり、夢をもつことで、生きるこの大切さを考えていると思います。夢は、利用者本人が抱くもので、他人が価値を判断するものでないと思います。

また、米国投資家、ジム・ロジャースの言葉に、「変化に適応できない人は、変化に吹き飛ばされるだろう。変化を認識し反応する人は利益を得るだろう。」とあります。我々職員は、法人の置かれた環境を的確に把握し、時代の変化を正しく認識し、適応していきけるように、日々、

研鑽し、法人の運営を考えなければと思います。



## 《製造班ニュース》

期間限定パン

・ビーフシチューハンバーグパン  
(天然酵母) 160円  
→ビーフシチューの上に、ハンバーグ、ミニトマト、ブロッコリーを盛り付け、食べ応え満点に仕上げています。

・ラザニア風パン  
(天然酵母) 150円  
→ペンネ入りのミートソースの食感が楽しめ、上にはたっぷりのチーズをのせて仕上げています。

少しずつ販売する場所等が増えてきたことで、利用者も楽しんで作業に取り組めることができています。色々な工夫をしながら、今後もやる気につながる作業を、皆で考えて取り組んでいきたいと思ひます。

## 【就労B型】

「土曜日！〇〇行ってきたよ」等と、少しずつ週末に外出をした話を耳にするようになってきました。また、手洗い、消毒、マスク、人との距離の生活にも慣れてきたようで、お互いに「消毒した？」等と確認し合う様子も見られています。作業でも、内職班では自分たちが使用したカゴや道具に消毒をして後片付けをしています。製造班は、消毒の他にも身だしなみにも気を付けて取り組んでいきます。これからも、一人ひとりが衛生面を意識できるよう工夫をしていきたいと思ひます。

## 【就労移行】

10月下旬より、就職した利用者の勤務が始まりました。始まる前は新しい環境へ進む不安もあり心配している事もありましたが、勤務初日に支援に行ったりと、やる気に満ちた顔と笑顔で仕事に取り組んでいました。はじめに行う業務もたくさんあると思ひますが、一つ一つ仕事を覚え前向きに取り組んで欲しいと思ひます。また、今月は企業実習があります。実習とはいえ、社会の中での活動において学べる事は多々あるのでは非頑張って頂きたいと思ひます。

## 【生活介護】

暑かった日を忘れてしまいう程の涼しさが訪れた10月。利用者と一緒に過ごす時間も増え、秋を知らせる自然を肌で感じながらの散策。みんな元気いっぱいです。

また、内職作業(ノズル作業)では、業者さんの大量生産依頼を受け、一日の目標数を立て、利用者一丸となり頑張りました。通常の間では間に合わない依頼数の中として作業に取り組み完成しました。達成感をみんなで味わう機会の多かった作業時間でした。

## 【施設の様子】

10月2日(金)の午後、防災訓練を行いました。コロナ禍での訓練で避難する時や、避難場所での待機中の密に気をつけながら訓練を行いました。全員が落ち着いた行動が出来ました。

コロナ禍から災害が起こらないとは限りません。災害が起きた際に、感染症対策を含め、落ち着いた対応をしていくよう、今後も真剣に取り組んでいきたいと思ひます。

## 【編集を終えて】

製造班ニュースを打ち込んでいたら、とても魅力ある商品を見ました。ラザニア風パン！案内是非ご覧ください！(荒井 誠)



## 【11月の予定】

- 18日(水) カレー昼食 (B型)
- 25日(水) カレー昼食 (生活・移行)
- 27日(金) 工賃支給日
- 30日(月) 引き落とし日

